

議決権行使レポート

証券コード 4694

会社名 株式会社ビー・エム・エル

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の処分の件	○		
第2号議案 定款一部変更の件	○		
第3号議案 取締役9名選任の件			
近藤 健介 氏	○		
荒井 信貴 氏	○		
武部 憲尚 氏	○		
大澤 英明 氏	○		
柴田 健治 氏	○		
山下 祐二 氏	○		
寄高 由季子 氏	○		
新井 龍晴 氏	○		
大澤 茂 氏	○		
第4号議案 補欠監査役1名選任の件			
野原 俊介 氏	○		

上記の推奨をした理由

【第1号議案】 剰余金の処分の件：賛成

株式会社ビー・エム・エル（以下 BML）の 2022 年度の配当性向は 25.3%となっており、この値は市場全体の平均である約 30%をやや下回っているが、昨年の配当性向 14.4%と比べると大きく回復していることがわかる。このことより、私はこの議案に賛成である。

【第2号議案】 定款一部変更の件：賛成

今回の変更は昨今日本で問題となっている保育施設の不足に対処するものであり、財政的に余裕のある企業が社会サービスを担うのは望ましいことである。ゆえに、私はこの議案に賛成である。

【第3号議案】取締役9名選任の件：賛成

・近藤 健介 氏：賛成

近藤氏は医師としての経験から医療業界全般に対して豊富な経験・高い見識を持っているため、医療サービスを提供する会社である BML の代表取締役社長に相応しいと言える。また、近藤氏が就任した 2014 年以降、BML の業績は緩やかに上昇し、2021 年度には新型コロナウイルス感染症の流行の影響を受けて大きく伸びており、これは近藤氏の手腕による実績と言えるため、相応しいと言える。

・荒井 信貴 氏：賛成

荒井氏も近藤氏と同様に、医師としての経験から医療業界全般に対して豊富な経験・高見識を持っており、BML の代表取締役副社長に相応しいと言える。

・武部 憲尚 氏：賛成

武部氏は前職のりそな銀行での経験から、金融業界や、財務、経理に対して豊富な経験・高い見識を持っているため、取締役専務執行役員に適任である。

・大澤 英明 氏：賛成

大澤氏は入社以来営業部門を中心に携わり、また、集配関連子会社の代表取締役を務めるなど、業務全般や、取締役としての豊富な経験・高い見識があるため、取締役執行役員に適任であると言える。

・柴田 健治 氏：賛成

柴田氏は BML 入社以来長年検査部門を中心に携わってきたため、BML の業務全般に対し豊富な経験と高い見識を持っている。ゆえに、取締役執行役員に相応しい。

・山下 祐二 氏：賛成

山下氏は BML 入社以来長年システム部門を中心に携わってきたため、BML の業務全般に対し豊富な経験と高い見識を持っている。そのため取締役執行役員に適任である。

・寄高 由季子 氏：賛成

寄高氏は株式会社住友銀行での長年勤務の経験があり、金融業界に精通している。また、株式会社日本総合研究所常務執行役員・株式会社三井住友フィナンシャルグループ執行役員を兼任しており、金融分野・人事分野で豊富な経験と高い見識を持ち合わせている。以上の理由より社外取締役に適任である。

・新井 龍晴 氏：賛成

新井氏は昭和電工株式会社に長年勤務し、化学業界で長年企業経営に関わってきたため、企業経営の豊富な経験・高い見識を持っている。そのため、社外取締役役に相応しいと言える。

・大澤 茂 氏：賛成

大澤氏は株式会社協和銀行（現株式会社りそな銀行）で長年勤務の経験があり、また、矢作建設工業株式会社での役員も長く勤めているため、金融分野・建設分野に豊富な経験・高い見識を持っている。以上より、大澤氏は適任であると言える。

【第4号議案】補欠監査役1名選任の件

・野原 俊介 氏：賛成

野原氏は弁護士として専門的知識・企業顧問弁護士としての豊富な経験からBMLの監査体制強化に活かすことができる。また、野原氏は米国ニューヨーク州弁護士登録もされていて、さまざまな視点から見ることができる。ゆえに、私は野原氏の補欠監査役選任に賛成である。